

迫りくる宮城県沖地震に備える」(その2)

午後の部 講演とパネル討論

趣旨説明

昨年度のシンポジウム 2003年11月

迫り来る宮城県沖地震に備える」(その1)

「地形・地質・地盤の知恵」を地震防災に活かす

今あなたのいる所の成立ちを知る重要性

シンポ続編の要望 参加者アンケートより

<参考>昨年度シンポジウム内容は学会HPに掲載中

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jseg/tohoku/>

その後・・・

- ・ 想定宮城県沖地震の予測震度,被害想定 出揃う
仙台市(2002),国(2003),**県(2004)**
- ・ **地域防災力高度化事業**活動がスタート
国の「防災研究普及事業」に採択(16-18FY)
事務局 宮城県沖地震対策研究協議会・
地域防災力高度化推進センター
- ・ 今年も多発 **地質・地盤関連の災害**
斜面崩壊,土砂崩れ,地すべりなど多発
新潟県中越地震,浅間山噴火,豪雨・台風

- ・ 科学技術，**専門知識は活かされてこそ本物**

応用地質学に関わる分野の研究者，技術者集団として，**専門分野を地域防災力の向上に役立てる。**

専門家同士の連携，**非専門家への橋渡し**

ここはどれだけ揺れる？ 地域防災に役立つ地盤図、地質図の解読

「防災マップ」に活かす縁の下の力持ち

13:10 - 講演 3名 * 30分

- 1 . 地震被害想定 松澤 宏さん
- 2 . 地震地盤図 塚原 光さん
- 3 . 地盤図 , 防災マップ 高見 智之さん

14:40 - <休憩 15分>

14:55 - パネル討論(含 3名 * 15分 話題提供)

- | | |
|----------|---------|
| 仙台圏の活断層 | 遅沢 壮一さん |
| 町内防災マップ | 村主 竹子さん |
| 地質調査の具体例 | 五十嵐 勝さん |

16:15 - 質問タイム 16:30終了予定

司会 (支部代表幹事) 橋本 修一